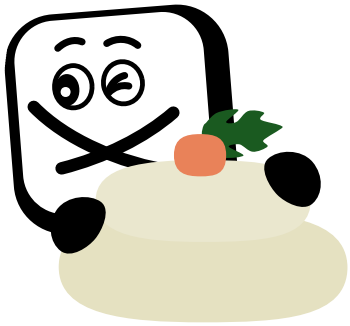
1・2・3年生向け

としょかんへいこう

わくわく本だな

1月号

あたらしい本をしょうかいします！



としょかんぞう

『いかあげたこあげ』

高畠じゅん子／作
高畠純／絵
偕成社

えほん

タコがあげると「たこあげ」
じゃあ、イカがあげると？

『おかえりなさい、スノーマン』

マイケル
・フォアマン
／ぶん・え
三辺律子／やく
あすなろ書房

えほん

雪だるまが、夜のまちを
だいぼうけん！

『ゆうやけトンボジェット』

吉野万理子／作
村上幸織／絵
二橋亮／監修
くもん出版

1・2 ものがたり

せなかに乗せて、運びます。
お客さんは植物のタネ。

『ちいちゃんのおもちゃたち はなびのよるに』

斉藤洋／さく
武田美穂／え
理論社

1・2 ものがたり

夜、こっそり動き出す
おもちゃたちのお話です。

『ふみきりペンギン』

おくはらゆめ／作・絵
あかね書房

3・4 ものがたり

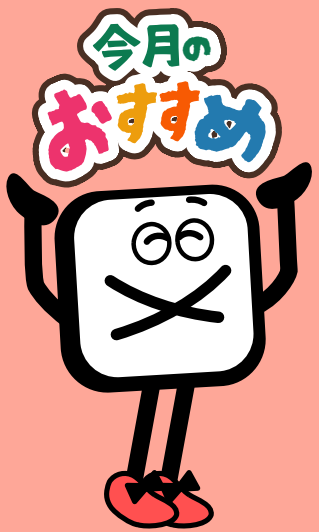
みんなとちがうって、
へんなのかな？

『はたらく図書館』

吉田亮人／写真
矢萩多聞 ／文
創元社

ちしきの本

本をさがしたり、直したり。
いろんな仕事をしています。



『山の学校 キツネのとしょいいん』

葦原かも／さく
高橋和枝／え
講談社

1・2 ものがたり

学校の図書館に、キツネがやってきました。キツネは、本のバーコードをよみとってみたいと言います。ししょのかえでさんは「としょいいんをやらない？」とさそいました。

『おせち』

内田有美／文・絵
満留邦子／料理
三浦康子 ／監修
福音館書店

ちしきの本

お正月に食べるおせちには、いろんなねがいがこめられています。たとえば、だてまきなら「本を読んでかしこくなりますように」。なぜ、このようなねがいになるのでしょうか。

図書館HPからもみられる！

富山市立図書館 こども版 としょかんだより
2025年　1月号 / No. 471

編集発行
富山市立図書館
富山市西町5番1号 電話：076-461-3200

4・5・6年生向け

としょかんへいこう

わくわく本だな

1月号

あたらしい本をしょうかいします！

としょ かんぞう

『いつまでもともだち』

仁科幸子／著
偕成社

3・4 物語

ちがうところはたくさんあるけど、大好き！

『ちいさな花咲いた』

野中柊／作
くらはしれい／絵
金の星社

3・4 物語

季節外れの冬のたんぽぽ、子犬とねこが守ります。

『ふたりの秘密』

斉藤栄美／作
佐竹美保／絵
金の星社

3・4 物語

大好きな友だちとなら、大切な秘密も分けあえる。

『だるまさんがころんで』

林けんじろう／作
岩崎書店

5・6 物語

全国だるまさんがころんだ選手権大会って何！？

『くらくらのブックカフェ』

まはら三桃／著
廣嶋玲子／著
濱野京子／著
講談社

5・6 物語

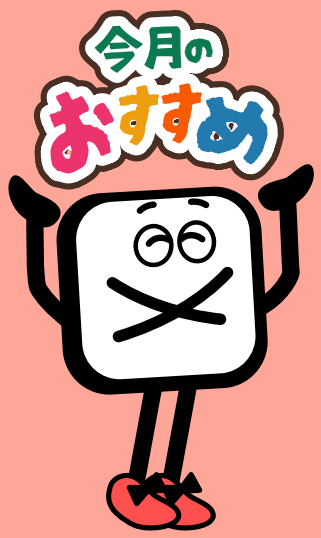
君にぴったりのおかしと飲み物と物語あります。

『モンシロチョウ、「ねむるさなぎ」のひみつ』

橋本健一／著
汐文社

ちしきの本

「なぜ？」と思ったら、研究してみましょう！



『おおなわ跳びません』

赤羽じゅんこ／作
マコカワイ／絵
静山社

5・6 物語

双葉は生まれつき足に障害があるので、おおなわ跳びは大変です。でもいやじゃないのです。学校のおおなわ大会でクラスが勝つために、双葉は出ない方がいいのでしょうか？

『しょうこをつかめ！ コレラのなぞをといた医者ジョン・スノウ』

デボラ・ホプキンソン／文
ニック・ヘンダーソン／絵
福本友美子／訳
光村教育図書

ちしきの本

1854年のロンドン、医者のジョン・スノウは、大流行中の感染症の原因をつきとめました。でもみんなに信じてもらうためには、しょうこを集めて証明しなくてはなりません。

図書館HPからもみられる！

富山市立図書館 こども版 としょかんだより

2025年　1月号 / No. 471

編集発行

富山市立図書館

富山市西町5番1号 電話：076-461-3200